横田スプリング・フェスティバル、基地を一般開放

Yokota shares spring celebration with local communities

April 6, 2016

Original text by Staff Sgt. Cody H. Ramirez
374th Airlift Wing Public Affairs

横田基地で4月２日、スプリング・フェスティバルが開催された。4年ぶりに一般開放された東ゲート（マグワイヤー・アベニュー）での催しに、基地住民のほか一般来場者を含め約5，000人が来場した。

東ゲートに通じる道の両側には、約500メートルに渡って樹齢約45年の桜の木が植えられ、横田基地内の桜の名所となっている。フェスティバル当日は桜が満開となり、桜のトンネルとなった並木道は多くの人出で賑わった。

（写真1）太平洋空軍音楽隊-アジアの演奏に聴き入る来場者たち。

会場では、同音楽隊や和太鼓の演奏、日米のメンバーによる踊りやダンス、大道芸などが披露され、来場者を楽しませた。

1

（写真2）満開の桜の下で花見を楽しむ来場者たち。

桜を愛でながら、アメリカンフードを楽しみ、記念のワンシーンを写真に収めていた。

2

（写真3）来場者も大道芸に参加し、観衆を楽しませた。

フェスティバル会場には、アメリカンフードや飲み物、ゲームのブースも設置され、日本の来場者たちは基地住民との交流を楽しんだ。

3